

令和8年度 地域エネルギー委員会 講演会プログラム（案）

主 催：一般財団法人新エネルギー財団
日 時：令和8年12月4日（金）
会 場：オンライン開催（Zoomウェビナー配信）
定 員：500名（賛助会員限定）

時 間	議事次第	概 要
14:20～14:25	○ 注意事項のご案内	
14:25～14:35	○ 会長挨拶 (一財)新エネルギー財団 会長 寺坂 信昭	
14:35～14:40	○ 開会挨拶 (一財)新エネルギー財団 地域エネルギー委員会 委員長 株式会社竹中工務店 スマートコミュニティ本部長 中村 慎 氏	
14:40～15:10	○ 基調講演 太陽光発電導入促進施策の現状と地域共生に向けた論点 脱炭素先行地域評価委員会 委員 新エネルギー財団 太陽エネルギー委員会 委員長 東京理科大学 工学部電気工学科 教授 植田 譲 氏	世界および我が国の太陽光発電の現状と今後の見通し、およびFIT/FIPによる支援から次世代型太陽電池への支援と地域共生を目指した普及拡大への流れを振り返り、地域共生のあり方を議論するための論点をまとめる。
15:10～15:15	休 憩	
15:15～15:35	○ 講 演（事例紹介） 釧路町における脱炭素を手段とした持続可能なまちづくり 釧路町環境生活課環境政策係 係長 伊東 佳基 氏	北海道釧路町では、脱炭素を地域課題の解決や持続可能なまちづくりの手段と捉え取組を進めている。自営線マイクログリッドの取組や、町民・企業・行政が集まり再エネと地域の共生を考える「未来デザイン会議」の取組などについて紹介する。
15:35～15:40	休 憩	
15:40～16:00	○ 講 演（事例紹介） 地域課題解決に資する地域マイクログリッド事業 株式会社エコロミ 代表取締役 小峯 充史 氏	釧路市阿寒町をはじめ、地域課題解決を目的としたマイクログリッド事業を複数営む中で見えてきたポイント、マイクログリッド事業で得られた知見を基に実施している系統に負担を掛けない再エネ導入実証事業などを、事業者ならではの視点で紹介する。
16:00～16:20	休 憩（パネルディスカッション準備）	
16:20～16:55	○ パネルディスカッション テーマ：「地域エネルギーによる課題解決と持続可能な地域づくり」 司会：地域エネルギー委員会 副委員長 東京ガス株式会社 カスタマー＆ビジネスソリューションカンパニー 企画部 エネルギー公共グループ 建築・都市チームリーダー 小川 哲史 氏 パネラー：植田先生、小峯社長、伊東係長、中村委員長	
16:55～17:00	○ 閉会挨拶 地域エネルギー委員会 副委員長 日本ファシリティ・ソリューション株式会社 都市事業本部 都市開発推進部 部長代理 宮下 俊之 氏	